



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

令和6年度

3月号

令和7年3月発行

学校行事予定

《3月》

- 13日(木) 第75回卒業証書授与式
- 14日(金) 県立高校合格発表
- 17日(月) 生徒会選挙
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 給食最終日
- 24日(月) 修了式、任命式
退任式、離任式
- 25日(火)~4月4日(金)

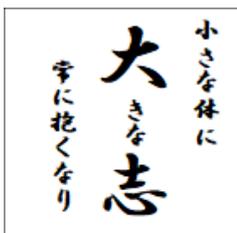
学年末休業

《4月》

- 7日(月) 始業式、着任式、離任式
- 8日(火) 給食開始
- 9日(水) 第76回入学式(給食なし)
- 11日(金) 新入生歓迎の集い
- 14日(月) 身体計測
- 14日(月)、15日(火)
新入生テスト(1年)
- 16日(水)、17日(木)
全国学力・学習状況調査(3年)
- 17日(木) 学力テスト(2年)
- 18日(金) 専門委員会
- 19日(土) 学習参観、学年懇談会
- 21日(月) 振替休業
- 22日(火) 学級討議
- 23日(水) 内科検診
- 25日(金) 部発足
- 29日(火) 昭和の日

＊ ＊ ・ 感 謝 ＊ ＊

舟橋中学校 校長 内生蔵保人



【小学校卒業時の色紙】

今年の豪雪を物語る日陰の残雪もなくなり、いよいよ舟橋の里にも春が感じられる頃となりました。三寒四温を経て膨らみつつある桜のつぼみが開花する次月が待ち遠しく思われます。

そして、令和6年度もいよいよ終わりの時期、卒業・進級の時期を迎えました。3年生は卒業式目前となり、村を出て沢山のひととの出会いに期待と不安を感じながら、最後の学級活動に取り組んでいるところです。

保護者の皆様には、それぞれの学年において、お子様の成長を温かく見守っていただいたこと、本校の教育活動にご理解とご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。

さて、大きな節目となる春を迎える度に、子供の成長の速さを改めて感じます。日々の山や谷はあったとしても、昨日より今日、今年より来年と着実に成長していく姿に驚きと感動を抱くとともに、本村の人的、社会的、自然的な環境に対しても、改めて感謝したいと思います。

そして、毎年立派に卒業していく生徒の後ろ姿を見送りながら、生まれてから大人になるまで、社会通念上より好ましい方向へと成長するためのポイントはどこにあるのだろうと、なかなか解決しない問いと向き合います。これまで出会ってきた生徒の中には、環境に呑み込まれ、真意とは異なる方向へと進んでしまう例も少なくありません。

自分自身を振り返ってみると、幼少期の心の器には、底に多様な大きさの穴が沢山開いていたのだと思います。おやつがほしいという小さなものから、ほめてほしい、認めてほしいという比較的大きなものまで、人により、時期により、そして成長と周りの環境により変化し、なかなか塞がることはありません。

しかし、様々な人との関わりの中で、プレゼントなどの物的な満足や賞賛、承認といった充足感が、心の底にある穴の蓋(ふた)になって、子供の心は少しずつ幸せで満ちていきます。大人になってもこの蓋は価値があり、継ぎ足す必要があるものだと思います。

冒頭の色紙は私が小学校卒業時に担任の先生からいただいたものの模倣です。体の小さかった私に、大きな中学校に行っても頑張れと願いを込めて書かれていたのだろうと推察します。その色紙はただ何となく学習机の上に置かれ、中学、高校、大学と深く考えもせずそのまま置かれ続けていました。今、改めて思い返すに、あの色紙も自分にとっての蓋の一つだったのだろうと感謝しています。

人の心は思い出でつくられていきます。思い出の中にある感謝が人との約束になって、その約束が真っ当に生きる意味をもたらしてくれるのだと思います。今後も舟橋中学校のみなさんが、周りから沢山の蓋をもらい、時にお返ししながら、まっすぐに成長していくことを願います。

舟橋中学校の日常の様子(中学校HP)は、右記のQRコードからご覧になることができます



舟橋中学校同窓会からのお知らせとお願い

来る5月31日(土)に創立75周年記念式典を行い、在校生ならびに同窓会諸氏の皆様、地域の皆様とともにお祝いする予定です。右記の二次元コードを参考に、会員のご登録とともに、同窓会諸氏の皆様へのご案内をお願いいたします。(同窓会長 良峯喜久男)



同窓会名簿登録二次元コード

1年のしめくりに — 卒業・進級を迎えて —

1 学年

入学からの1年をふり返って

中学校に入学した日から早1年が経とうとしています。入学した当初と比べ、生徒たちは様々な面で成長を遂げたと感じています。自分からさわやかなあいさつをする人が増え、提出物の受け渡しの際にも「お願いします」などの一言が自然と言えること。準備をしたり、みんなに声をかけたりして係の責任を果たそうとしていること。授業後やテスト後に質問に来て探究心を高めたこと等々。特に行事に向けて、主体的に取り組む姿にたくましさを感じました。「卒業を祝う会」に向けても、積極的に意見を出し合い、実現させようと協力する姿がすばらしかったです。次年度は、皆さんの良さを伸ばしてさらに成長していけると確信しています。保護者の皆様、1年間の活動にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



【頑張ったこと・2年生に向けて】

- ・頑張って取り組めたことは、分からないものや何でもこうなるんだろうと思ったことを積極的に先生や友達、家族に質問したこと。2年生に向けては、先輩としての自覚をもち、後輩のお手本になる行動をすることです。
- ・2年生に向けて頑張りたいことは自学です。1年生ではあまりすることができなかったため、2年生では予習・復習をがんばりたいです。部活動でも、後輩に教えてと言われたときに今は何も言えないので、しっかりと答えられるようにしたいです。



【 1 学年 】

2 学年

成長を感じた1年間。次のステージに向けて…

初めて1クラスでスタートした4月5日。不安よりも期待や希望を感じたクラス開きの日から1年が経とうとしています。1年生の手本となる先輩として、3年生を支え、様々な活動のリーダーを引き継ぐ後輩として、大きな成長を感じた1年でした。この1年間でつけてきた力が、来年度大きく花開くことを願っています。保護者の皆様、様々な場面でご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

【自分が成長したと思うこと】

- ・感情に身を任せずに、理性で行動できるようになりました。
- ・頼まれなくても、自分から配付物を配るなど自分から行動できるようになりました。
- ・目標に向かって何をしなければいけないか、計画を立てられるようになりました。
- ・できないと思ったことでも、できるまでやる、できるように工夫して取り組めるようになりました。
- ・悩みと向き合えたり、これも経験だと受け止めたりでき、心の自己管理ができるようになりました。



41人の仲間と共に、次のステージへ！

【 2 学年 】

3 学年

37人それぞれの旅立ち

3月13日に卒業証書授与式が挙行されます。本当にあっという間の3年間でした。入学した頃は、いつでも元気いっぱいだった生徒たちが、学年を重ねるにつれ、少しずつ大人びてきたのを感じます。今年度は最上級生として、行事の計画を立てたり、細かく準備をしたり、当日の進行の仕方を考えたりと、様々な面で舟橋中学校を引っ張ってくれました。

先日作った卒業カレンダーも明日を残すのみになりました。

「なんでもない 日常のかけら 集めれば
手にはあふれる 宝石ばかり」

ある生徒がカレンダーに書いた言葉です。生徒と3年間を振り返る中で、毎日の日常が楽しかったと答える生徒が他にもいました。そう思って生徒の皆さんが学校生活を送ることができたことは私たちにとっては嬉しい限りです。

いよいよ生徒たちは共に過ごした舟橋中学校を卒業して、自分の選んだ道に進んでいきます。今まで、学年の活動にご理解とご協力をいただいた地域の方々や保護者の皆様に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。卒業後の活躍を心からお祈りしています。



【 3 学年 】